



北陸地方整備局  
飯豊山系砂防事務所

【配布先】

- ・山形県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県新県政記者クラブ

記者発表資料	
発表日	令和6年5月9日
取扱	本資料配付をもって解禁

## 大規模な土砂災害を想定した合同防災訓練を実施します。

～地元自治体と連携を確認し、危機管理能力向上に取り組みます。～

近年、気候変動に伴う大規模土砂災害が頻発している状況において、管内の関係機関同士の連携や役割の認識がますます重要となっています。また、飯豊山系砂防事務所では令和4年に羽越水害と同規模の出水を経験し、関係機関同士で連携して災害対応を行った経験があります。このたび、過去の教訓をふまえ、さらなる連携強化に向けて、荒川流域の関係機関の皆様と下記の通り合同防災訓練を開催します。

訓練日時：令和6年5月14日（火） 13：30～16：30（受付：12：30～）

訓練会場：おぐに総合開発センター 大会議室  
（山形県西置賜郡小国町岩井沢704）  
一部機関はWeb会議システムにて参加予定

参加機関：小国町、関川村、山形県、新潟県、山形地方气象台、飯豊山系砂防事務所 他

訓練概要：詳細は別紙1のとおりです。

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所

Tel：0238-62-2566（代）

副所長（技術） 宮島 邦康（みやじま くにやす）

調査課長 坂井 等（さかい ひとし）

※本資料は事務所ホームページ(<https://www.hrr.mlit.go.jp/iide/index.html>)でもご覧いただけます

飯豊山系砂防事務所 HP



## 訓練概要

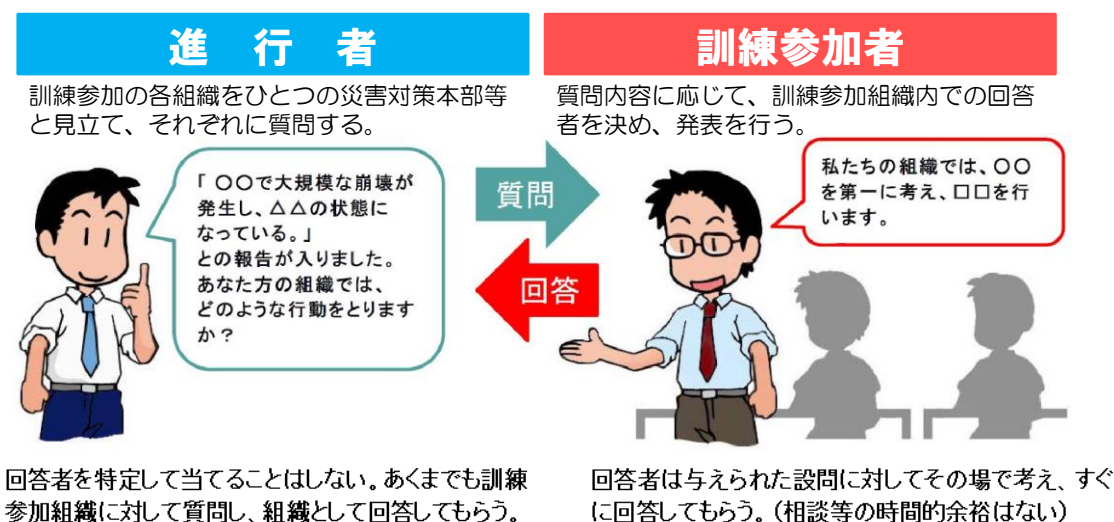
- ① 日程概要
- 13:00～13:30 集合・受付
- 13:30～13:45 開会・挨拶・訓練の進め方の確認
- 13:45～16:15 学習型訓練
- 16:15～16:30 ふりかえり、意見交換、講評（講評者：小国町長）、閉会

② 訓練内容

- (1) 被災想定：豪雨により小国町内及び関川村内の各地域で同時多発的に土砂災害（河道閉塞、土石流、地すべり、崖崩れ）が発生することを想定。

- (2) 訓練形式：学習型

司会進行者が災害シナリオに沿って質問を投げかけ、訓練参加者に回答を求める質疑応答型の訓練。司会進行者の状況説明（シナリオ進行）を聞くことによって、参加者全員が災害対応行動等の流れを共有・理解できるのが特徴です。



③ 訓練を中止する場合について

大雨・洪水警報や地震等により、主たる参加機関が災害対応の体制となった場合は、訓練を中止することがあります。その際は事務所 HP にてお知らせします。

決定日時：5月14日(火) 8:30

## 取材申込書

訓練の取材を希望する場合は、この様式により下記の連絡先まで FAX で申し込み下さい。

申し込みは、5月13日（月）12：00までをお願いいたします。

申込先：飯豊山系砂防事務所 調査課宛て FAX 番号0238-62-4720

<取材に当たっての留意事項>

- ・取材にあたっては自社腕章等の明示をお願いいたします。
- ・取材者用のお席は会場後方に設けております。
- ・取材は各社につき2名までとさせていただきます。
- ・37.5℃以上の発熱や咳など風邪の症状がある場合は取材をご遠慮ください。

<input type="checkbox"/> 会社名及び所属名
<input type="checkbox"/> 取材者名（全員の氏名を記載願います）
①
②
<input type="checkbox"/> 連絡先（電話番号：連絡が確実に取れる携帯番号の記載をお願いいたします）

上記のとおり取材を申し込みます。